

R5(2023)年 12 月

R6(2024)年度 入学試験合格者各位

名古屋芸術大学 芸術学部 芸術学科 芸術教養領域
領域主任 茶谷薫

本学の入学試験に合格された皆さん、おめでとうございます。芸術教養領域の教員一同、皆さんの合格を寿ぐとともに、入学を心から歓迎します。

皆さんはこれからどのように入学までの時間を過ごしますか。残りわずかな高校生活をどうか意義深いものにしてください。

芸術教養領域では、高校までの学びを基礎として、正解がない、正解が一つではない、という内容の学修をしていきます。その狙いは、自分の頭で理解し、考え、新しい発想を生み、それを誰かに伝え、その人たちと発想したものを練り直し、実現していく力を育てることです。

そこで、私たち教員は、皆さんが入学後、円滑に自分の頭で理解し、考えるために、まず次の課題を遂行していただきたいと考えています。

- 1 月：以下に説明する条件を満たす書籍を読み、感想レポートを書いてもらいます。
- 2 月：以下に説明する条件を満たす展示を訪れ、感想レポートを書いてもらいます。
- 3 月：本学卒業・修了制作展（卒展）を鑑賞し、感想レポートを書いてもらいます。

*** 感想レポートはオンラインで提出する形にします。**

これらの課題は、自分の目と耳でものごとを見聞し、自分の頭で考え、感じたことを言葉にまとめ、他者に発信する練習です。大学に入学後、皆さん自身が何かをしたいときの糧(かて)になるものだと考え、そして、私たち教員がそれを読んだときの様子を想像しながら、記してください。

また、課題や領域についての質問は、本領域 WEB サイトの「お問い合わせ・資料請求」からメールをお送りください。領域 WEB の URL、QR コードは末尾に記してあります。なお、ここには領域のニュースやエッセイも掲載されますので、よろしければご覧ください。

入学式で皆さんにお目にかかることを教員一同、楽しみにしています。

芸術教養領域 WEB サイト
<https://www.nua-la.jp/>



月	内容	レポートを記入するフォームのURL	締切
1月	<p>映画化、アニメ化、TVや配信サービスでドラマ化された作品の原作となった小説や漫画を一つ取り上げて読んだ後、感じたことや考えたことを800字程度で右のリンク先にあるフォームに記入してください。原作の発表年代、国や地域は問いません。2023年12月現在も連載途中である作品を取り上げてかまいません。</p> <p>例：2022年にTVドラマ化され、2023年に映画化された漫画『ミステリと言う勿れ』（田村由美、小学館、連載中）を読んで感想を書く。</p>	<p>https://forms.gle/vdRWrhiBGfvSpfUx6</p> 	1/31
2月	<p>お住まいの地域や、ゆかりのある地域の美術館や博物館を訪れて、そのとき開催中の企画展示を鑑賞・見学した後、感じたことや考えたことを800字程度で右のリンク先にあるフォームに記入してください。美術館や博物館は公立、私立を問いません。動物園や植物園、テーマパークなどに併設される展示施設を訪れてかまいません。</p> <p>例：愛知県北名古屋市にある昭和日常博物館を訪れ、そのとき開催されていた特別展「うつろう暮らしのモノ語りーモノが語る50のストーリーから変わりゆく暮らしを探る」を見学して感想を書く。</p>	<p>https://forms.gle/2TUFbJXYUC4HYufJ8</p> 	2/29
3月	<p>本学の西キャンパスで開催される「第51回 名古屋芸術大学卒業・修了制作展（卒展）」に来場して、さまざまな領域・コースの展示を鑑賞した感想を、右のリンク先にあるフォームに記入してください。本年度の卒展の開催期間は2024年2月16日（金）から2月25日（日）です。遠方にお住まいで、この期間中に鑑賞することが困難である場合は「WEB卒展 3Dウォークスルー」を見て、右のリンク先にあるフォームに記入してください。ただし、本状執筆中の2023年12月現在、まだそのURLがありません。2024年2月末頃には卒展のWEBサイトから、3Dウォークスルーが見られるようになります。本学WEBサイトのトップページから卒展のリンクが貼られますので、そこからご覧ください。</p> <p>本学WEBサイト：https://www.nua.ac.jp/</p> <p>右側は本学WEBサイトのQRコードです。</p> 	<p>https://forms.gle/BRvhMwqNHRg7pvWw5</p> 	3/31